



きららビーチ焼野で稚魚の放流 ～海で大きく育ててね～

7月6日、きららビーチ焼野で、本山小学校の「海の学習」の授業が行われました。「海の学習」とは、児童全員で地域をきれいにしたり、稚魚の放流や、ビーチで砂の彫刻大会をしたりする授業です。

この日はあいにくの空模様のため、全校児童を代表して、6年生38人がカサゴの稚魚を放流しました。この稚魚の放流は、本山地区社会福祉協議会や山口県漁業協同組合小野田支店などの協力により実現しました。児童は、膝まで海に入り、体長約5cm、1,500尾の稚魚をそうと海に放しました。

放流を終えた児童は、地域のみなさんに笑顔で感謝の気持ちを表していました。また、「海の学習」の目的である、海に親しみを持ち、稚魚に大きく育ててほしいとの思いを強く抱くとともに、水産業への理解を深めていたようです。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q121

7月から12月まで実施されている「山口どこでも紙芝居スタンプラリー」。市内では2か所で上演されていますが、中央図書館と、あと1か所は次のうちどこでしょうか？

- ①厚狭図書館
- ②きらら交流館
- ③竜王山公園オートキャンプ場

Q122

浜河内の小堂に祭られている聖観音は、次のうちどれでしょうか？

- ①耳観音
- ②鼻観音
- ③口観音

※解答と解説は9月1日号に掲載します。

前回の解答と解説

A119. ③小野田港工場見学クルーズと開作のまち小野田

10月21日(出)出発で、海沿いの工場群を船から見学します。8月1日(火)から参加者の募集を開始しています。

A120. ②横土手

横土手に「汐止記念碑」が建立されています。



山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1313)

理大つうしん No.86 Tokyo University of Science Yamaguchi

機械工学科の田中公美子助教が、本学からはじめて宇部興産学術振興財団第57回学術奨励賞を受賞しました。

■研究題目「キャビテーションを用いた繊維強化プラスチックのリサイクル性に関する研究」

この研究は、機械的・電気化学的キャビテーションを用い、繊維強化プラスチックの剥離・分離・分解特性を明らかにすることを目的としています。繊維強化プラスチックに各種キャビテーション加工を施すことで、プラスチックから剥離し、損傷が少ない状態での炭

<http://www.tusy.ac.jp/>

本学初となる学術奨励賞を受賞

素繊維の回収が可能となります。

繊維強化プラスチックは、航空機の機体やテニスラケットのシャフト、釣りざお等、幅広く様々な製品に利用されていて、需要も高まっています。今後もキャビテーションを用いたリサイクル技術の確立により、社会に貢献することが期待されます。

※キャビテーションとは、液体の運動によって液中が局部的に低圧となって気泡を生じる現象のことです。空洞現象とも言われています。